

KURASHIKI CENTRAL HOSPITAL

K NEWS No.33 2017.10

Close-up

倉中オープンホスピタル2017

◆ヘルシーリビング
肩の痛みのはなし

◆トビックス
わが街健康プロジェクト。
ープラチナサポーターへのグッズを初公開!

◆倉中探検隊
D-SPECT

◆院内散歩
フラワーガーデン

◆倉敷いいとこさがし
商店街・まるごと美術館

この冊子は、倉敷中央病院をご理解いただくとともに、皆さま方とのコミュニケーションをはかるためのものです。皆さまと当院を結ぶかけはしとなるように、「Kニュース」と名付けました。

倉敷中央病院 ■患者本位の医療・全人医療・高度先進医療■

C O N T E N T S

オープンホスピタルについて 3

クローズアップ
オープンホスピタル 4

ヘルシーリビング
整形外科
医長 高山 和政 9
肩の痛みのはなし

トピックス
わが街健康プロジェクト。
ープラチナサポーターへの
グッズを初公開！ 12

倉中探検隊
D-SPECT 14

院内散歩
フラワーガーデン 16

倉敷いいとこさがし
商店街・まると美術館 18

当院からのお知らせ
祝日の稼働について 19

お便り募集

【表紙の花：イチヨウ】

オープンホスピタル

地域に開かれた病院として幅広い世代に当院を知っていただくことを目的に、2017年8月26日(土)、当院で初めてとなるオープンホスピタル(病院フェスティバル)を開催しました。

地域の子どもやそのご家族に、病院職員の仕事を知っていただき、将来の職業選択の一助としてもらえるようなコーナーを、各職種が計24ブース出店しました。

午後0時から約3時間半、病院には多くのお子さんやご家族、そして職員の笑顔があふれていました。

その模様を今号のClose-upでご紹介します。

どきどき体験 (看護部)

簡単な運動を行う前後で異なる血圧と脈拍の変化を体験しました。



看護部

「病む人を全人的に理解し、一人ひとりのニーズにあった心の通う看護を」をモットーに、常に前向きに努力を続け、人間性豊かなナースを目指して日夜研鑽を重ねています。

看護の仕事を経験してみよう！ (倉敷中央看護専門学校)

心臓マッサージや採血の体験を通じて、看護師の仕事をイメージしました。



倉敷中央看護専門学校

当院の基本理念に基づき、高機能の医療に対応できるための看護の判断能力・応用能力・問題解決能力を身につけられるような教育を行っています。

シカランド (歯科)

義歯作製などに用いる石膏を使用し、参加者の指模型をプレゼント。出来上がる様子を間近で見て、歯科技工士や歯科衛生士の仕事を学びました。



歯科衛生士、歯科技工士とは

歯科衛生士は歯科疾患の予防や口腔衛生の向上を図る歯科予防処置の専門家です。矯正装置などの作成や加工を行う歯科技工士は高度な精密加工技術が求められる専門職です。

自分の描いたお魚を泳がせてみよう！ (小児科)

お気に入りの色で描いた魚が、スクリーン上で泳ぐ様子にびっくり！



オープンホスピタル

開始前から整理券を求める行列ができるなど盛況で、約1,400人の子ども・ご家族が来院されました。当院では多くの職種がチーム医療を支えています。各職種のブースの内容や業務をご紹介します。

こども薬剤師体験 (薬剤部)

白衣姿の子どもたちが、模擬処方箋で薬に見立てたお菓子をを選び、分包機にセット。一包ずつお菓子が連なって出てくる様子に「すごい！」と大喜び。



薬剤師の調剤

当院の調剤室には約1,000種類のお薬があります。外来と入院の処方箋による調剤業務だけでなく、薬の飲み方や注意点、飲み合わせ等の相談もお受けしています。

高齢者を体験してみよう!! (リハビリテーション部)

自助具を用いてのお菓子つかみや、視野を制限する眼鏡と腕と脚に荷重を掛けての昇降動作を体験。リハビリ療法士の仕事の紹介もありました。



リハビリテーション部

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の3つの専門職で、急性期治療にあわせたリハビリテーションを展開しています。

いのちのエンジニア (臨床工学部)

内視鏡検査用のカメラを使っでの迷路の挑戦や、人工心臓や人工透析のイメージ体験を行いました。子どもも大人も病院で使われる医療機器に興味津々な様子でした。



臨床工学技士とは

医療機器の専門医療職で、da Vinciや人工心臓など高度医療機器の管理を通じ、第一線での診療のサポートを行っています。

やってみよう 頭の体操 ～アハ体験～ (医療福祉相談室)



認知症予防につながる頭の体操に挑戦。医療ソーシャルワーカーの業務紹介のほか、セニアカーの体験試乗では子どもたちの行列ができました。

医療ソーシャルワーカーとは

患者さんやご家族の社会復帰や社会生活の継続のお手伝いをする専門職。医療費や生活費、病気や療養、自宅生活に不安がある場合はご相談ください。

画像診断装置見学ツアー、画面に広がるからだの世界、未来への放物線、放射線パネル展 (放射線技術部)

ツアーでは、実際に検査に使用する画像診断装置（レントゲンとMRI、CT）を見学。レモンとキウイフルーツを撮影した画像や、CTのカバーを外して起動させた様子を見ていただきました。



診療放射線技師とは

診察や治療に有用な画像の提供・管理に留まらず、チーム医療の中で中・小規模の診療科の専門技師・認定技師の育成を目指しています。

お医者さんや看護師さんに変身！、うちわデコレーション、サイコロころがしゲーム、ばくだんキャンディ、スーパーボールすくい、見所満載クイズラリー♪ (医事診療サービス部)

「お医者さんや看護師さんに変身！」では、当院の外観風景をバックに、白衣や看護服に着替えた子どもたちの写真を撮影し、その場でプリントしたカードをプレゼントしました。



Let's! Study English (医療秘書課)

音と映像に合わせて職員と一緒にダンス！



病院事務

診療報酬請求などを行う医事業務や、地域の医療機関との橋渡しを行う地域医療業務、システムネットワークを管理する情報システム業務など、当院には500人を超える事務職員が医療スタッフとともに働いています。

クイズ! くらちゅうキッチン (栄養治療部)



食べ物について、「ごはんの代わりにおやつを食べても良い？」などのクイズに挑戦。当院で提供しているスイートポテトやカルピスゼリーを食べて、子どももご家族もにっこり。

管理栄養士とは

患者さんに食事をお出しし、その食事を通して治療食の指導をしています。患者さんの栄養相談のほか、栄養サポートチームなど他職種とのチーム医療にも関わっています。

未来への贈り物! 治験って何だろう? (臨床研究センター)

治験（臨床研究）についての塗り絵やクイズに挑戦。スペシャルゲストとして「ちけん君」も登場しました。



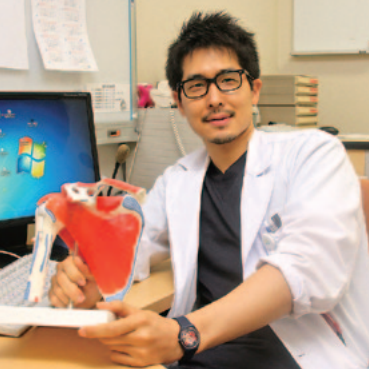
臨床研究センター

当院で実施している臨床研究や治験の全般管理や遂行支援、研究のコンサルテーションなどを行っています。

健康スミージー♪ (エムサービス)



スミージーのカロリー当てクイズも行いました。



肩の痛みのはなし

整形外科

医長 高山 和政

肩の痛みを引き起こす原因は？

肩の痛みの主な原因として腱板断裂と肩関節拘縮（いわゆる五十肩）などが挙げられます。腱板断裂は診療上、最も目にする病態です。上腕骨頭を取り囲む4つの小さな筋肉が損傷することで痛みが生じると病気で。夜寝ていると痛いが昼間はそうでもない、動かすと痛い、というのが特徴的な症状です。肩関節拘縮とは、簡単に言

えば「肩がこわばる」状態です。これは肩関節を取り囲む関節包が硬くなってしまう事により、肩関節の動きが悪くなる、痛みが出てしまう病気と言えます。

腱板断裂を詳しく教えてください

腱板とは、①棘上筋（きよくじょうきん）②棘下筋（きよくかきん）③肩甲下筋（けんこうかきん）④小円筋（しょうえんきん）の4つから成る筋群です（図1）。このうち最も損傷しやすい筋は①棘上筋です。この筋は肩関節の最も上方に位置しています。腱板が断裂する原因として、大きく①外傷性断裂（ケガによる断裂）②変性断裂（経年劣化による断裂）の二つに分けられます。50

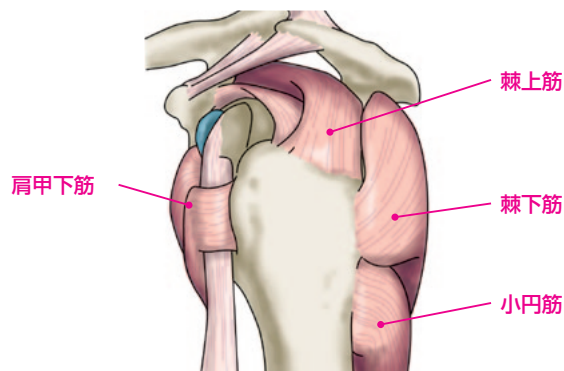


図1 肩関節を横からみたところ

わくわくオペ室☆体験隊 (手術センター)

手術衣に着替え、最先端医療機器「da Vinci」の前での記念撮影や、内視鏡手術の器械を使った手術を疑似体験しました。普段入ることのできない手術センターに、子どもだけでなく、ご家族も興味深く見入られていました。



手術センター

当院には手術室が29室あり、2016年度は12,984件の手術を行いました。また、当院は救命救急センターの指定を受けています。あらゆる種類の緊急手術に対応するとともに、内視鏡や顕微鏡を用いた手術や治験手術など、難易度の高い術式に対応できる環境を整えています。

それいけ! DMAT (救急科)



当院は地震や台風等の災害時に24時間体制で被災地からの重症傷病患者さんらを受け入れる災害拠点病院です。災害現場で使用する救急車などを紹介しました。

DMATとは

大規模災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行う専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームです。東日本大震災や平成28年熊本地震でも、当院のDMATチームが現地で医療活動を行いました。

早押しクイズ! ~がんについて楽しく学ぼう~ (がん相談支援センター)

「どのくらいの方が、がんになるか?」や「がんになるのは、大人だけか」など、がんについてクイズで楽しく学びました。



がん相談支援センターとは

がんの治療や予防に関する一般的な情報の提供、セカンドオピニオンに関する相談対応、がん患者さんの療養上の相談など幅広く、当院受診の有無を問わず、来所や電話によるご相談をお受けしています。相談は無料です。

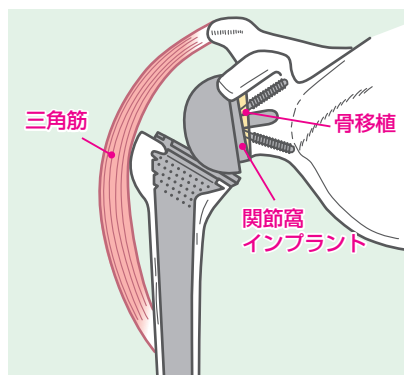


図3 リバース型人工関節 RSA

患者さんもあります。そういった場合でも大腿筋膜張筋移植術（太ももの筋膜を肩に移植する）やリバース型人工関節（図3）で治療可能ですが、このような状態にな

腱板断裂の治療方法は？

手術療法としては関節鏡（内視鏡）を用いた腱板修復術があります。約5ミリの穴を5箇所程度開

代以下の患者さんの腱板断裂は①外傷性断裂が多く、60代以上になると②変性断裂の割合が増えます。ではどうして変性断裂は起こるのでしょう？
年齢を重ねるにつれ、腱板を流れる血液の量が減少していくことが分かっていきます。また腱板は上腕骨頭と肩峰にサンドイッチされるように存在しています（図2）。このため腱板は常に摩擦にさらされ易く、腱板自体も血流の減少と共に経年的に弱くなっていることも相まって断裂すると考えられます。

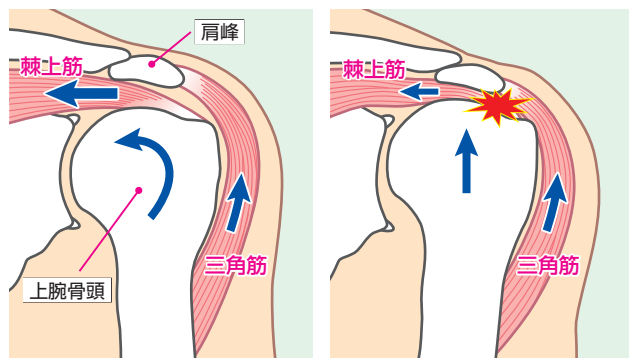


図2

手術後は？

腱板断裂の治療は、手術と術後リハビリが治療の両輪と考えます。両者が違う方向を向いていては、治療は正しい方向には進めません。リハビリは入院・外来を含め、3ヶ月はかかります。なかには当院が遠くてリハビリに通えない

る前に、然るべき治療を受ける事が大切です。手術をせずにリハビリだけを行っても、断裂した腱板は修復されません。むしろ断裂自体は時間経過と共に広がっていきま

け、断裂した腱板を修復します。手術時間は断裂のサイズや断裂腱の数にもよりますが、1時間～1時間半程度で終わります。
当院ならではの特徴として、手術を伝達麻酔（肩だけの部分麻酔）で行っていることが挙げられます。伝達麻酔は全身麻酔と異なり、術直後から飲食や飲水、歩行が可能で、普段の生活にすぐに戻れます。麻酔自体も体に優しいため、心臓などに不安を抱えている患者さんに対しても安全に手術が可能です。伝達麻酔で肩関節鏡手術を行っている施設は日本全国でも数える程しかありません。当院では年間100～140件程度の肩関節鏡手術を行っています。しかし腱板が弱くなりすぎて、修復不可能になってしまっている

いという患者さんもおられる事でしょう。現在、地域連携パスというネットワーク作りに取り組んでいます。これは患者さんのお住まいの近くでリハビリを行なえる病院を紹介するというものです。長く続く肩の痛みは辛いものです。是非、私たち肩専門外来に相談してみてください。





わが街健康プロジェクト。

ー プラチナサポーターへのグッズを初公開！

「わが街健康プロジェクト。」(わがプロ)の第16回講演会を8月29日、倉敷市民会館で開催しました。テーマは「在宅医療」で、倉敷市を中心に225人の市民が参加されました。

つばさクリニック 理事長 中村 幸伸先生は、訪問診療と往診の違いを説明され「定期的に訪問診療を受けることで安定した状態を保て、自宅での生活をより良い形で過ごすことができます」と紹介。「在宅医療も選択肢に入れ、自身自身が病院、施設、自宅など最期をどこで過ごしたいのかを考える

・訪問診療とは

脳卒中、悪性腫瘍、神経難病、加齢などに伴う様々な障害により**通院が困難な方**に対して、**計画的に定期的に訪問し診療すること。**

・往診とは

突発的な病状の変化に対して**患者の求めに応じて**緊急的に家に伺って診療を行うこと。

いよいよプラチナサポーターが誕生します！

わがプロは11月に5年目を迎えますが、今回の第16回で延べ参加者数が3千人を突破しました。また、現在ゴールドサポーターまでが誕生していますが、次回第17回で最高ランクのプラチナサポーターが初めて登場する予定です。第16回の講演会では、プラチナサポーターに贈呈する楯を初披露しました。



わが街健康プロジェクト。

次回第17回講演会は
2017年11月28日(火) 14:00~
倉敷市民会館 大会議室2F

参加無料

講演① 「肝疾患治療の変遷 ウイルス性肝炎から脂肪肝へ」

水島中央病院 院長 松尾 龍一 先生

講演② 「メタボ・ロコモ研究から見てきた最新の健康長寿食」

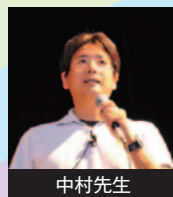
重井医学研究所附属病院 診療部門長 池田 弘 先生

血糖値測定や各種相談コーナーを設けた「健やかブース」も講演会当日の13時から50分間開催しています。当院や共催病院、公民館などに配置しているチラシが申し込み用紙となっております。問い合わせはわがプロ事務局(倉敷中央病院地域医療連携室) Tel 086-422-1521(8)までご連絡ください。

第18回講演会は2月16日(金)の開催を予定しています。わがプロの活動にご興味のある方はぜひご参加ください。

わがプロカウンター

参加延べ人数	3,101人
ブロンズサポーター (講演会3回参加)	241人
ゴールドサポーター (講演会6回+ミーティング2回参加)	90人



中村先生



曽我先生

ことが大切です」と呼び掛けられました。

倉敷中央病院 医療福祉相談室 長 曽我比呂子先生は、医療ソーシャルワーカー(MSW)として在宅療養を希望された患者さんの事例を紹介。病院から自宅に帰る場合は、「事前に訪問診療の医師や看護師、ケアマネジャーらと当院の医療スタッフで、患者さんと家族の思いや状況を共有する会議を開いて対応方法を検討している」などと述べられました(MSWについてはKNEWS32号で詳報)。

倉中

探検隊



身体への負担が少なく、造影剤を使用しないためアレルギーや腎機能低下を認める患者さんにも実施できます。撮影が2回あるため、CTやMRIと比べて検査時間がやや長くなります。

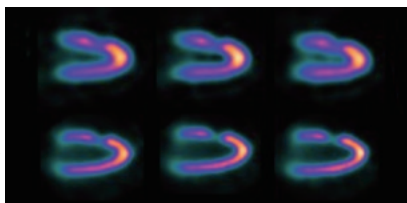
当院は患者さんへ安心・安全な医療を提供できるよう、医療設備の充実にも取り組んでいます。
このコーナーでは当院の医療機器を紹介します。

Q. D-SPECTはどのような機器ですか？

当院では最新型の撮影機器「D-SPECT」を、中国四国地方では他に先駆けて導入しています。これまでの機器と比べて感度が10倍、分解能が2倍などと飛躍的に性能が向上しました。撮影時間は半分に、被曝量も低減し、座位での撮影も可能になりました。下図のように画像も鮮明になります。

従来装置

D-SPECT



従来装置とD-SPECT装置のSPECT画像
D-SPECTの画像は従来と比べてくっきりとしています

心筋シンチ装置「D-SPECT」

心臓は1分間に約60～100回、休むことなく収縮と拡張を繰り返し、全身に血液を送り出しています。心臓を構成する筋肉(心筋)に血液を供給するのが冠動脈という血管で、この冠動脈が動脈硬化などの原因で狭くなるなど、心筋に十分な血液が行き届かない疾患を虚血性心疾患と呼びます。

冠動脈が狭くなっている箇所や範囲、程度を明らかにすることで、心臓カテーテルの必要性や冠動脈バイパス術の適応などの方針を決定するために行う検査が、心臓核医学検査(心筋シンチグラフィ)です。



D-SPECT

Q. ほかにどんなRI検査をしていますか？

腫瘍領域では骨の炎症や病変を調べて骨転移の診断をする骨シンチグラフィ、脳神経領域について脳循環や認知症の診断が目的の脳血流シンチグラフィ、肺塞栓症の診断のための肺血流シンチグラフィなど多様な検査を行っています。

まだまだ
知りたい!
RI
のこと

検査室にもあるRIですが、MRIとは何が違うのですか？

RIとは放射性同位元素(ラジオアイソトープ)の略称で、核医学検査と呼ばれることもあります。RI検査では、放射性同位元素を体内に注射して放射性同位元素から放出される放射線を撮影することで、臓器の血流や機能の状態が分かります。身体の高断層画像を撮影しますが、この断層法にはSPECTとPETがあり、使用する放射性同位元素の種類によって使い分けます。

ちなみに、MRIは「Magnetic Resonance Imaging」(磁気共鳴画像)の略称で、撮影手法は全く異なります。

放射性同位元素を使用するという事は、被ばくをしますか？

患者さんに投与する放射性医薬品は、半減期の短い放射性のアイソトープが使用されます。半減期が短ければ、放射線の人体への影響も短期間で済み、投与量が少ないので副作用も極めて少ないです。



長木 昭男 室長

今回はこの心臓核医学検査で使用する「D-SPECT」について、長木昭男・RI検査室長に聞きました。

Q. 心筋シンチグラフィの撮影はどのように行いますか？

基本的に、心臓に負荷をかけた状態と安静時の2回に分けて撮影を行います。負荷をかける方法は運動負荷と薬物負荷の2種類あります。運動が難しい方も、薬物を投与することで問題なく負荷検査を行います。まず負荷をかけて撮影し、その後約3時間程度あけて安静時の状態を撮影します。

倉敷中央病院の役割は？

当院は地域の診療所や病院から紹介のあった緊急・重症な患者さん、救急搬送された患者さんを中心に、入院や手術など高度で専門的な医療を24時間体制で提供する急性期病院です。症状が安定されましたら、お近くの医院をご紹介させていただきます。紹介元の先生よりご依頼があれば、いつでもフォローいたします。

倉敷中央病院



地域医療機関・
救急を支える病院

かかりつけ医



専門的な検査や治療
が必要なときは
倉敷中央病院へ



病状が安定したら
かかりつけ医へ

かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医を持つことは患者さんにとって大きな利点があります。かかりつけ医は当院の医師と違う視点で病気を管理することができ、十分な時間を取っての相談も可能です。入院や手術など高度で専門的な医療が必要と判断された場合、紹介状を作成されますので当院を受診してください。当院での検査や治療が終了しましたら、当院主治医からかかりつけ医に治療結果を報告しますので、かかりつけ医で継続した治療を受けていただきます。



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央病院

〒710-8602 岡山県倉敷市美和1丁目1番1号
TEL.(086)422-0210代 FAX.(086)421-3424
<http://www.kchnet.or.jp>